



持続可能な社会の実現に向けた 多様な木質材料の展開について

～建築分野における木材利用の最新動向と多様な木質材料の活用を考える～

第271回 コミュニケーション・プラザ【オープンセミナー】

2026年9月9日(水) 13:30～17:00

■開催形式 オンライン(Zoom)[CP会員は会場での聴講も可能です。]

■参加費 無料

■司会 林野庁 林政部 木材産業課長 間島 重道 氏

建築分野では、建築物のライフサイクル全体でCO₂排出量を削減する取組が重要となっています。

木材は製造時のCO₂排出量が比較的少なく、炭素を長期間貯蔵できることから、その環境価値が改めて注目されています。さらに、豊富な森林資源を活用した持続可能な森林経営と木材利用は、カーボンニュートラルの実現に向けた重要な取組として期待されています。

本セミナーでは、CLT、DLT、保存処理木材など多様な木質材料・木材利用技術の活用事例を紹介するとともに、持続可能な社会の実現に向けた今後の建築の方向性について考えます。

講演プログラム

□ 開会挨拶 (5分)

■ 木材利用の環境価値の見える化と多様な木材利用の推進について (35分)

林野庁 林政部 木材産業課長 間島 重道 氏

■ 持続可能な社会の実現に向けた、建築物等へのCLTの活用について (45分)

一般社団法人日本CLT協会 坂部 芳平 氏

[休憩] (15分)

■ 木の力を建築へ — DLTがつなぐ持続可能な社会 — (45分)

株式会社長谷川萬治商店 代表取締役 執行役員社長 長谷川 泰治 氏

■ サーキュラーエコノミーにおける保存処理木材の役割と可能性 (45分)

日本木材防腐工業組合 理事長 越井 潤 氏

□ 質疑応答 (16:40～17:00)

参加をご希望の方はQRコードまたはURLからお申し込みください。

<https://forms.gle/H6iP4xTrmq4578oB6> 【申込締切:8月28日】

主催・お問合せ:一般財団法人住宅産業研修財団 コミュニケーション・プラザ事務局

E-mail:cp@jaho.or.jp TEL:03-6273-2585



参加
申込